

外務省所管 令和2年度補正予算（第3号）における「個別プロジェクトにイヤマークした任意拠出金」の成果目標一覧  
（主にコンセプト・ノートに基づく暫定版）

（注意事項）

- ① 現段階の成果目標は、暫定的に外務省限りで作成したため、今後、相手国政府または国際機関等からの最新の情勢等に基づいた要請により、内容に変更が生じる場合がある。  
② 追加予算額は「億円」単位とし、原則としてそれぞれ小数点第2位を四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

イヤマーク拠出金で補正 予算措置される案件名	事業概要	実施国際機関 [追加予算額の総合計]	成果目標 （暫定版）
G H I T及びUNDPへの 拠出を通じた医薬品の研究 開発及び供給支援	顧みられない熱帯病（NTDs）等の医薬品研究開発促進及び供給のための支援を行う。	グローバルヘルス技術振興基金（GHIT）/国連開発計画（UNDP） [合計18.0億円]	・グローバルヘルス技術振興基金（GHIT）を通じて、結核、マラリア、顧みられない熱帯病（NTDs）の医薬品の開発支援を実施し、感染症対策を促進し、医薬品の研究開発における日本企業の競争力を強化する。 ・国連開発計画（UNDP）を通じて、途上国の保健システム及び薬事行政能力を強化し、ワクチンや治療薬等の新型コロナウイルス対策製品を含む医薬品等が開発された際に、開発途上国において迅速に展開できるよう、体制整備の支援を行う。